



令和6年10月4日(金)・17日(木)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告（利用者の声や気づき）は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています。



【食事・嗜好品】

- 3階の利用者さんが、「今日は雨だね」とおっしゃって、「秋はおいしいものがたくさんあって、ここのご飯も楽しみだね」と話されていました。

【施設・環境】

- 壁の額が栗、コスモスの花、満月と秋の絵に変わっていました。先月の園芸クラブのアレンジメント作りの様子が皆さんの笑顔の写真入りで飾ってありました。

【職員のケア】

- 職員の方と、入所者の方との信頼関係が良好で、話している内容を理解し、返事をされました。私は聞き取りにくかった会話でしたが、「歯医者さん来る？」の質問に対して、「今日来ますよ」と優しく対応されていました。

【人間関係・プライバシー】

- 北海道出身の方は、「こちらに来てから、四季を感じるようになった。北海道では紅葉を見に行くことはなかった。何人かで車に乗って紅葉を見に行くのが楽しみだ」と話していました。

【アクティビティ】

- 楽笑祭のお知らせが掲示されていました。次回皆さんに様子を聞きたいと思います。
- カラオケクラブでは「座ってできる歌謡曲体操」を行っていました。参加メンバーは11名でした。ビデオを見ながら手足を動かし、声も出して、とても楽しい様子が伺えました。最後に利用者より、炭坑節のリクエストがあり、大きな歌声が聞かれました。
- 福祉展用の大きな作品「富士山と紅葉」が飾ってありました。福祉展にはリモート参加するそうです。

